

2025 年 12 月 19 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ  
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行

## インド大手ノンバンク Shriram Finance 社への出資について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 <sup>はんざわ じゅんいち</sup> 半沢 淳一、以下 三菱 UFJ 銀行）は、今般、インド大手のノンバンクである Shriram Finance Limited（以下 Shriram Finance）の第三者割当増資を引き受け（以下 本出資）、同社株式の 20% <sup>[1]</sup>を取得することについて、Shriram Finance、主要株主である Shriram Ownership Trust、Shriram Capital Private Limited との間との間で投資契約（Investment Agreement）を締結いたしました。本出資にかかる金額は約 3,962 億インドルピー（約 6,823 億円、USDINR=90、USDJPY=155）を見込んでおり、関係当局の承認等を前提に本出資を完了する予定です。本出資完了後、Shriram Finance は MUFG 及び三菱 UFJ 銀行の持分法適用関連会社となり、MUFG から取締役 2 名を派遣する予定です。

加えて、三菱 UFJ 銀行は、Shriram Finance との間で、両社の協働を通じて Shriram Finance の成長を加速させることを目的とした、戦略的提携（以下 本提携）に関する覚書を締結いたしました。

アジアを第 2 のマザーマーケットと位置付ける MUFG にとって、アジアの中でも、急速な人口の拡大等を背景に、2030 年までには GDP 世界 3 位 <sup>[2]</sup> となり今後さらなる経済成長が期待されている経済大国であるインドは重要な市場の一つです。MUFG は、旧東京銀行前身の横浜正金銀行が 1894 年にボンベイ（現ムンバイ）出張所を開設して以降、現在は計 6 拠点からインド全域をカバーしており、預金・貸出・国内外為替取引等、法人取引を主にフルバンキングサービスを提供してまいりました。また、2022 年に「MUFG Ganesha Fund」 <sup>[3]</sup> を立上げ、スタートアップの成長支援に取り組むとともに、2023 年にはインドでデジタル金融サービスを提供するノンバンク事業者の DMI Finance Private Limited へ出資するなど、リテール向けデジタルレンディング領域の強化を推進してまいりました。

Shriram Finance は、インドで第 2 位の貸出残高を有するリテールノンバンク <sup>[4]</sup> であり、強力なブランド力・信用力の下、豊富な経験と高い能力を有する経営陣、健全な事業基盤、高い収益性を誇る金融機関です。準都市部および地方部を中心に約 3,200 の支店を展開し、インド全域を網羅する拠点網を有することに加え、商用車ローン・乗用車ローンを中心とし、特に中古車ローン市場において卓越したプレゼンスを有しています。

本出資は、MUFG がインドにおける中小零細企業・リテール領域の事業基盤を確立し、同国の成長する内需を取り込むための戦略的な一手となります。Shriram Finance に成長資金を提供し、新車商用車向けおよび中小零細企業向け領域での事業拡大を後押しするとともに、信用力の向上による資金調達力・収益性の改善を図ります。

さらに、本提携を通じて、MUFG の幅広い顧客ネットワークやパートナーバンク経営で培ったノウハウと、Shriram Finance の強力な地場プレゼンスと顧客との長期的・強固な関係という両グルー

プの強みを結集し、インドの陸運インフラや物流バリューチェーンの発展を支援すると共に、インドの政策アジェンダである金融包摂の進展にも貢献してまいります。

#### 《Shriram Finance の概要》

Shriram Finance は、1979 年に設立されたインドのノンバンクで、貸出残高（2025 年 3 月末時点）、時価総額（2025 年 12 月 11 日時点）、当期純利益（2025 年 3 月期）においてインドのリテールノンバンク業界で第 2 位のプレゼンスを有しています。運送業を営む中小零細企業や個人事業主向けの中古商用車・乗用車等の購入資金・運転資金等の貸出事業が中心であり、拠点数約 3,200、従業員約 78,000 人、顧客約 9.7 百万人（いずれも 2025 年 9 月末時点<sup>[5]</sup>）と、インド全域に事業を展開しています。

[1] 完全希薄化後ベース

[2] 出所：エコノミスト・インテリジェンス・ユニット（EIU）

[3] MUFG Ganesha Fund はインドに特化したファンドで、コンシューマー、中小企業、大企業等に対して新たなテクノロジーを有する様々なセクターの企業の成長支援を行っております。MUFG Ganesha Fund の立ち上げについては、以下をご参照ください

[https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20220310-001\\_ja.pdf](https://www.mufg.jp/dam/pressrelease/2022/pdf/news-20220310-001_ja.pdf)

[4] 住宅金融会社を除く

[5] <https://www.shriramfinance.in/about-us>

以 上